

PFAS含有情報伝達のお願い

2026年5月
富士フイルム株式会社
ESG推進部
環境・品質マネジメント部

目次

| | |
|------------------------------------|----|
| 1. PFAS含有情報伝達の背景と目的 | 3 |
| 2. 情報伝達をお願いするPFAS | 4 |
| 3. chemSHERPAでの情報伝達 | 5 |
| 4. 情報伝達の内容 | 6 |
| 5. PFASに該当するSN番号 | 7 |
| 6. 情報伝達の具体的な内容 | 8 |
| 7. chemSHERPA-AIでのPFAS情報入力のフローチャート | 9 |
| 8. chemSHERPA-AIでの入力手順 | 10 |

1. PFAS含有情報伝達の背景と目的

- 米国メイン州にて2021年にPFAS汚染防止法が成立し、2025年1月1日より、意図的に添加されたPFASを含む製品の事業者は当局への報告が義務付けられ、ミネソタ州やニューメキシコ州でも同様に当局への報告を義務付ける法案が成立しました。
- PFAS規制は、米国メイン州をはじめ、米国各州、EU等で検討されています。
- 米国各州への報告義務、及びEU等の含有規制に対応する為に、製品に含まれるPFASに関する情報伝達が必要です。

2. 情報伝達をお願いするPFAS

- PFASの化学構造は、米国メイン州、EU REACH規則、米国TSCAでそれぞれ定義されていますが、現時点で米国メイン州の定義が最も広義なPFASの定義です。

メイン州のPFAS定義 (PFAS汚染防止法)

少なくとも1つの完全にフッ素化された炭素原子を含む有機フッ素化合物

依頼事項：上記定義に該当するPFASについて情報伝達してください。

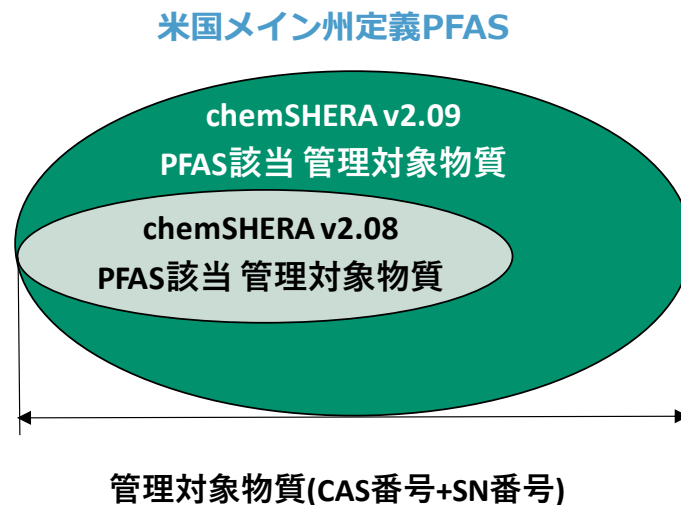
本資料では、chemSHERPAによるPFAS情報伝達について説明します。

3. chemSHERPAでの情報伝達

- chemSHERPAは、既にEU REACH規則やPOPs規則で規制されているPFAS、及びIEC62474とGADSLの業界標準で情報伝達対象物質としているPFASを管理対象物質としています。
- chemSHERPA ver2.09よりSN1050(※)が追加され、メイン州の定義のPFASが管理対象物質に包含されることになりました。

※ SN1050 : PFAS化合物、ただし、SN0035,SN0036,SN0090,SN0098,SN0100,SN0102,SN0103,SN0104,SN1039,SN1040,SN1041,SN1042,SN1044,SN1049,SN1051,SN1052,SN1058,SN1059,SN1090及びSN1091 を除く

| chemSHERPA管理対象基準の法令、業界標準 | |
|--------------------------|---|
| LR01 | 化審法 (第一種特定化学物質) |
| LR02 | US TSCA (使用禁止または制限の対象物質 (第6条)) |
| LR03 | EU ELV指令 |
| LR04 | EU RoHS指令 ANNEX II |
| LR05 | EU POPs規則 ANNEX I |
| LR06 | EU REACH 認可対象候補物質 SVHC 認可対象物質 ANNEX XVI |
| LR07 | EU REACH 制限対象物質 ANNEX XVII |
| LR08 | EU 医療機器規則 (MDR) |
| LR09 | China-RoHS指令 |
| IC01 | GADSL (自動車業界) |
| IC02 | IEC62474 (電気電子業界) |



4. 情報伝達の内容

注意：PFASに該当する場合、任意報告物質として報告をしないでください。
(任意報告欄に“☑”を入れず下記に従い報告ください。)

- chemSHERPAによるPFASの情報伝達は、全て管理対象物質として情報伝達をお願いします。
- 以下のchemSHERPAのルールに従って情報を入力してください。

成分情報画面にて、該当するCAS番号を選択してください。該当するCAS番号が選択肢に無い場合は次ページのPFASに該当するSN番号の一覧表を参照し、該当するSN番号を選択してください。SN番号を選択した場合は、コメント欄にCAS番号を記入してください。

chemSHERPAへのPFAS情報入力内容

| 情報伝達を 願うPFAS | 物質情報 | 追加情報 |
|------------------------------|-------------------|--|
| 米国メイン州 PFAS汚染防止法 の対象物質 | CAS番号 and/or SN番号 | ・ SN番号を選択した場合は、物質のコメント欄に CAS番号を記入する |

5. PFASに該当するSN番号

● chemSHERPA管理対象物質のPFAS化合物群とSN番号

| 分類 | | SN番号 | PFAS関連化合物群名称 |
|-------|--------------------|-------------------|---|
| カルボン酸 | その塩 | C ₆ | SN1058 パーフルオロヘキサ酸 (PFHxA) とその塩 |
| | | C ₇ | SN1044 パーフルオロヘプタン酸とその塩 |
| | | C ₈ | SN0102 パーフルオロオクタン酸 (PFOA) とその塩 |
| | 関連物質 | C _{9~14} | SN1039 C9-C14 PFCAs及びその塩 |
| | | C ₆ | SN1059 パーフルオロヘキサ酸 (PFHxA) 関連物質 |
| | | C ₈ | SN0036 パーフルオロオクタン酸 (PFOA) 関連物質 |
| スルホン酸 | その塩 | C ₄ | SN0104 パーフルオロブタンスルホン酸 (PFBS) とその塩 |
| | | C ₆ | SN0090 パーフルオロヘキサスルホン酸 (PFHxS) 及びその塩 |
| | | C ₈ | SN0035 パーフルオロオクタンスルホン酸塩 (PFOS) およびポリマーを含むその誘導体 |
| | 関連物質 | C ₆ | SN1049 パーフルオロヘキサスルホン酸 (PFHxS) 関連物質 |
| | | C ₈ | SN0035 パーフルオロオクタンスルホン酸塩 (PFOS) およびポリマーを含むその誘導体 |
| | | SN0103 | SN0035 パーフルオロオクタンスルホン酸塩 (PFOS) およびポリマーを含むその誘導体 |
| その他 | PFOA関連ポリマー | SN0103 | SN0035 パーフルオロオクタン酸 (PFOA) 関連のポリマー |
| | 特定のTSCAアクセッションNo物質 | SN1041 | TSCA アクセッション番号を有するその他の PFAS化合物 |
| | IMDSポリマー-疑似物質 | SN1042 | IMDS ポリマー-疑似物質 PFAS 物質群から抽出した GADSL に含まれるその他の PFAS 化合物 |
| | その他の個別PFAS | SN0098 | 2,3,3,3-テトラフルオロ-2-(ヘプタフルオロプロポキシ)プロピオン酸の塩及びアシルハロゲン化物 (個々の異性体やその組合せを任意に含む物質を対象とする) |
| | | SN0100 | (3,3,4,4,5,5,6,6,7,7,8,8,8-トリデカフルオロオクチル) シラントリオールのモノ、ジ又はトリ-O-(アルキル)誘導体 |
| | | SN1043 | 2,2,3,3,5,5,6,6-オクタフルオロ-4-(1,1,1,2,3,3,3-ヘプタフルオロプロピル-2-イル)モルフォリン及び 2,2,3,3,5,5,6,6-オクタフルオロ-4-(ヘプタフルオロプロピル)モルフォリンを構成要素とする物質 |
| | | SN1051 | 4,4'-[2,2,2-トリフルオロ-1-(トリフルオロメチル)エチリデン]ジフェニルとベンジル(ジエチルアミノ)ジフェニルホスフォニウム 4-[1,1,1,3,3,3-ヘキサフルオロ-2-(4-ヒドロキシフェニル)プロピル-2-イル]フェノレート(1:1)の反応生成物 |
| | | SN1052 | 4,4'-[2,2,2-トリフルオロ-1-(トリフルオロメチル)エチリデン]ジフェニル及びベンジルトリアフェニルホスフォニウムと4,4'-[2,2,2-トリフルオロ-1-(トリフルオロメチル)エチリデン]ジフェノール(1:1)の塩の反応生成物 |
| | | SN1090 | 3,3,4,4,5,5,6,6,7,7,8,8,9,9,10,10,10-ヘプタデカフルオロ-N,N-ジメチルデカン-1-アミン N-オキシド |
| | | SN1091 | エチル{2-[(3-1-(3-{1-[3-[(3,3,4,4,5,5,6,6,7,7,8,8,9,9,10,10,10-ヘプタデカフルオロデシル)オキシ]カルボニル)アミノ](メチル)フェニル]メタニダミド](メチル)フェニル]メタニダミドフェニル}カルバモイル)オキシ]エチル}(ジメチル)アンモニウム塩 |
| | | SN1092 | 4,4'-[2,2,2-トリフルオロ-1-(トリフルオロメチル)エチリデン]ジフェノール(BPAF, ビスフェノールAF)の塩 |
| | | SN1093 | 消火用泡に使用されるPFAS (SN0035_PFOs, SN0036_PFOA, SN0090_PFHxS, SN0102_PFOA, SN0103_PFOA, SN1039_PFOA, SN1040_PFOAを除く) |
| | | 上記SN番号に該当しない物質 | SN1050 |

・ 前ページにてSN番号を指定する際に、このリストから選んでください。

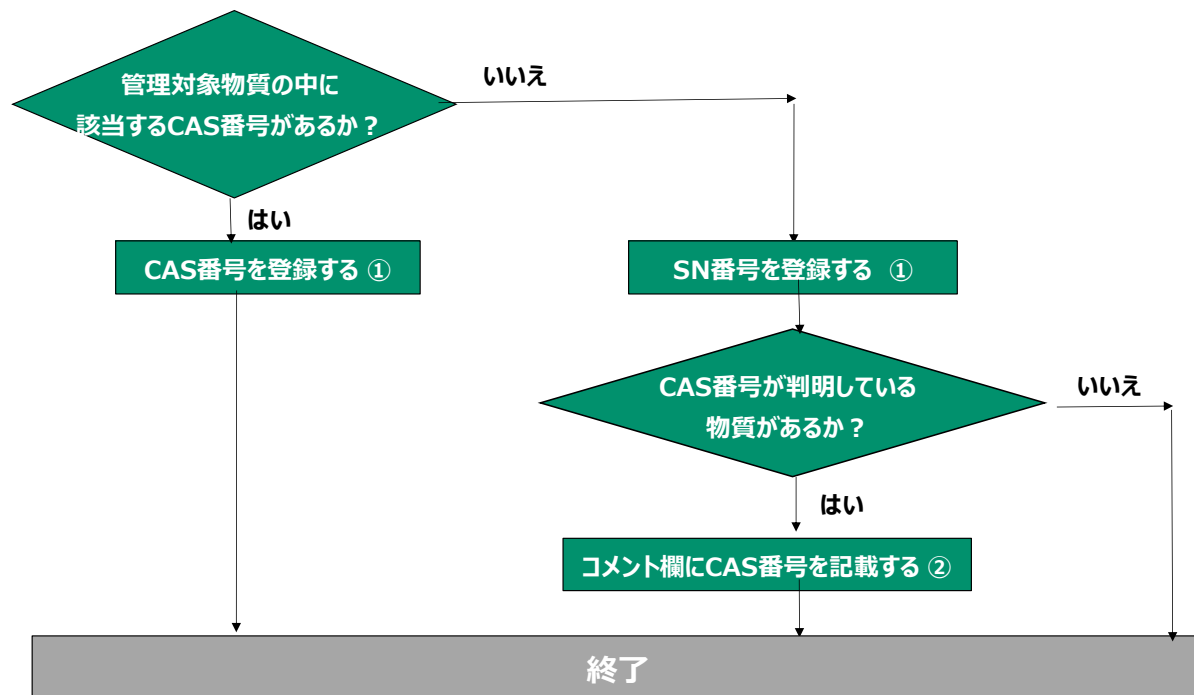
・ CMPコンソーシアム資料 (Explanation_of_chemSHERPA_Declarable_Substances_Ver2.13.00rev_JP.pdf) に準拠して作成しています。

6. 情報伝達の具体的方法

- ここまでにご説明した、chemSHERPAでのPFAS含有情報伝達方法を、次ページ以降にフローチャートと実際のchemSHERPA-AIで示します。

7. chemSHERPA-AIでのPFAS情報入力のプロフローチャート

注意：PFASに該当する場合、任意報告物質として報告をしないでください。
(任意報告欄に“☑”を入れず下記に従い報告ください。)



8. chemSHERPA-AIでの入力手順

【管理対象物質の場合】

chemSHERPA-AI 成分情報画面でのCAS番号、SN番号、コメントの入力手順

chemSHERPA-AI (作成支援) ツール 成分情報画面 ToolVersion : chemSHERPA-AI-V2R1.03.0

ファイル

■ 成分情報 画面

| | | | | | |
|------|--|------|--|-------------|----------|
| 製品番号 | | 確定日時 | | 対象エリア | IEC62474 |
| 製品名 | | 製品質量 | | 成分/全成分(FMD) | 成分情報 |

成分情報 物質情報更新 擬似物質& Misc削除 全クリア

物質検索

物質表示絞り込み

検索

130676-81-2

CASで検索

①-1 物質を入力したいセルにカーソルを合わせてから「選択」を押す。

①-2 物質検索画面の検索機能に、CAS番号あるいはSN番号を入力し、「CASで検索」を押す。

| 物質 | CAS番号 | 材料あたり最大含有率(%) | コメント | 管理対象物質(候補含む)以外 |
|----|-------|---------------|------|-----------------------------|
| 選択 | 物質追加 | | | <input type="checkbox"/> 一括 |
| | 物質削除 | | | <input type="checkbox"/> 該当 |

①-3 検索結果で内容を確認したら、選択を押す。

② SN番号を入力した際、CAS番号が判明している物質がある場合は、コメント欄にCAS番号を記載する。

| | | | | | |
|-----------|--|--------|-----------|----|-------|
| CAS | 130676-81-2 | EC No. | 811-846-2 | 選択 | キャンセル |
| 物質名(英語) | Triethoxy[5,5,6,6,7,7,7-heptafluoro-4,4bis(trifluoromethyl)heptyl]silane | | | | |
| 物質群名(英語) | PFHxA related substances | | | | |
| 物質名(日本語) | トリエトキシ[5,5,6,6,7,7,7-ヘプタフルオロ-4,4ビス(トリフルオロメチル)ヘプチル]シラン | | | | |
| 物質群名(日本語) | PFHxA関連物質 | | | | |

LR01[CSCL] LR02[TSCA] LR03[ELV] LR04[EU-RoHS] LR05[POPs] LR06[SVHC] LR07[REACH Annex XVII] LR08[MDR] LR09[China-RoHS] IC01[GADSL] IC02[IEC62474] CD01[CD5]

FUJIFILM Holdings Corporation 10

富士フイルム株式会社
ESG推進部 環境・品質マネジメント部

グリーン調達基準担当

Email. FF_Green_Procurement@fujifilm.com

FUJIFILM
Value from Innovation